

# 令和5年度(公社)愛知県栄養士会 福祉部会第3回研修会

対面方式

テーマ 『児童福祉施設での記録の  
必要性とその活用』

令和6年2月12日(月・祝) 13:45~16:45

【演者】 春日井市役所総務部主幹 (弁護士)  
中野 智明氏  
元名古屋市子ども福祉課 管理栄養士  
杉浦 正美氏  
学校法人朝ヶ丘学園  
旭ヶ丘第二こども園 管理栄養士  
加藤 静香氏

【会場】 ウィンクあいち904室  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より 徒歩5分

【定員】 30名(先着順)

【申込方法】 URLまたはQRコードからお申込みください。

[https://app.payvent.net/embedded\\_forms/show/65669fe06bc7054ad9762f0e](https://app.payvent.net/embedded_forms/show/65669fe06bc7054ad9762f0e)



申し込みされた方には、後日、講演部分のみオンデマンド視聴を  
予定しておりますが、できるだけ対面でご参加ください。

※日本栄養士会生涯教育実務研修会です。【47-105】講義1単位

【お問い合わせ】 公益社団法人愛知県栄養士会 福祉部会  
E-mail: [aiei.fukushi.240212@gmail.com](mailto:aiei.fukushi.240212@gmail.com)

# 令和5年度 (公社)愛知県栄養士会 福祉部会第3回研修会

児童福祉施設では「食育」が重視され、子ども・職員・保護者に向け、様々な取り組みがなされていますが、記録として残されることは多くありません。また日常の給食管理、衛生管理でも記録が欠かせませんが、多忙な業務の中で記録がおろそかになってしまうこともあります。

一方、適切な記録はPDCAサイクルを回すために必要ですが、どのように活かしたらよいか悩んでいる人も多いかと思えます。この研修会では、児童福祉施設での記録の必要性と、業務に活かすための記録の方法などについて、シンポジウム形式で3人の演者にお話しいただき、その後全体ディスカッションを行います。

【内容】 13:30 受付

13:45 開催挨拶

13:50 - 15:20

「法的責任からの記録の必要性（仮）

春日井市役所総務部主幹（弁護士） 中野 智明氏

「評価をするための記録（仮）」

元名古屋市子ども福祉課 管理栄養士 杉浦 正美氏

「業務に活かす記録の方法（仮）」

学校法人朝ヶ丘学園

旭ヶ丘第二こども園管理栄養士 加藤 静香氏

15:20 - 15:30 休憩

15:30 - 16:30

全体ディスカッション

16:30 - 連絡事項および閉会挨拶

※ 終了後のアンケートにご協力ください。

【対象者】 栄養士会会員、非会員、学生

【期限】 令和6年2月5日（月）

【受講料】 愛知県栄養士会会員 500円

他県栄養士会会員 1,000円、非会員 2,000円、学生 500円

※受講料の支払い方法につきまして、愛知県栄養士会ホームページ「研修会情報」をご確認ください。

研修会情報



※スパム対策・ドメイン指定等されている場合は[\[aiei.fukushi.240212@gmail.com\]](mailto:aiei.fukushi.240212@gmail.com)および[\[noreply@payvent.net\]](mailto:noreply@payvent.net)のメールが受信できるよう設定の変更をお願いいたします。なお、設定変更は、。受講者それぞれが使用されているプロバイダー等により異なるため、愛知県栄養士会では対応できません